

旭 管 第 4 3 8 号

平成 2 8 年 1 月 2 1 日

一般社団法人 日本建築学会
会長 中島 正愛 様

旭川市長 西 川 将 人
(総務部管財課担当)



旭川市総合庁舎の保存活用に関する要望書について (回答)

時下、ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

日頃から、本市の行政について格別の御配慮をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、平成 2 7 年 1 1 月 2 6 日付けでいただきました「旭川市総合庁舎の保存活用に関する要望書」につきまして、次のとおり回答させていただきます。

現総合庁舎につきましては、平成 9 年に実施した耐震診断の結果、耐震性が不足していることが明らかとなったほか、庁舎の分散化、狭あい化、老朽化など様々な課題を抱えており、多様化する行政需要に応じていくことが難しくなっております。

こうした課題の解決に向け、これまで庁舎の建替えに向けた検討を進め、この度、新庁舎建設の理念や必要面積、建設場所を示した「旭川市新庁舎建設基本構想(案)」をとりまとめ、今後、パブリックコメント(市民意見の聴取)を経て、3月には基本構想を決定することとしております。

なお、現総合庁舎の取扱いについては、この基本構想案の「今後の課題」においても記載しておりますように、歴史的、文化的な面からの評価・見解に加え、保存、維持に要する費用なども示しながら、広く市民からも意見をいただき、また、市の附属機関である「旭川市庁舎整備検討審議会」や市議会における議論なども踏まえ、判断することとしておりますので、御理解賜りますようお願い申し上げます。

(担 当)

旭川市総務部管財課庁舎整備担当 伊東

電話 (0166) 25-7597